
一般社団法人 全国専門学校情報教育協会

第 3 回定時総会 資料

平成 25 年 6 月 26 日 於：東京／アルカディア市ヶ谷

◆ 審議事項 ◆

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告および収支決算の承認を求める件

第 2 号議案 任期満了による役員改選の件

◆ 報告事項 ◆

- ・ 平成 25 年度事業計画
- ・ 平成 25 年度収支予算
- ・ 「特定非営利活動法人日本 Android の会」との相互協力の件
- ・ 文部科学省委託事業
「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」への対応

目 次

第1号議案 平成24年度事業報告および収支決算の承認を求める件.....	2
1. 総会	2
2. 理事会（常任理事会含む）	2
3. 委員会	2
(1) 総務・財務委員会.....	2
(2) 調査委員会	2
(3) 研修委員会	3
(4) イベント委員会.....	3
(5) 企画委員会	8
4. その他の事業	8
＜平成24年度 収支決算報告＞.....	9
第2号議案 任期満了による役員改選の件.....	15
◆報告事項◆	16
＜平成25年度 事業計画＞.....	16
(1) 総務・財務委員会.....	16
(2) 調査委員会	16
(3) 研修委員会	16
(4) イベント委員会.....	17
(5) 企画委員会	17
＜平成25年度 収支予算案＞.....	18

第1号議案 平成24年度事業報告および収支決算の承認を求める件

<平成24年度事業報告>

1. 総会

平成24年度第2回定時総会は6月20日にアルカディア市ヶ谷にて開催され、以下の事項について審議し、承認された。

第1号議案 平成23年度事業報告および収支決算の承認を求める件

2. 理事会（常任理事会含む）

平成24年度は、理事会3回、常任理事会1回を開催し、本会の運営方針の決定や予算の執行管理について審議した。

3. 委員会

(1) 総務・財務委員会

平成24年度は委員会を2回開催し、以下の下記規定について検討し、理事会に上程した。

1. 会計処理規程（第7回理事会決定。施行日は平成25年2月15日）*資料1
2. 公印取扱規程（第7回理事会決定。施行日は平成25年2月15日）*資料2

また、本会の予算編成並びに決算、財務管理などについて検討を行った。

(2) 調査委員会

平成24年度は、インターネットによる委員会の試行および今後の情報系専修学校が育成すべきIT人材像を探るための情報収集を行った。

■第1回ヒアリング

テーマ：・グローバル人材育成について

時期：平成25年2月28日

対象：鹿野 晴夫氏（株式会社ICCラーニング マネージング・ディレクター）

(3) 研修委員会

研修委員会は、会員校の教育内容の充実、技術研修等の各種研修の立案と運営について東京で3回の委員会を開催し検討し、下記研修会を開催した。

■研修会開催

『授業のつくり方（初級編）』

～授業設計と目標設定 教員に必須のインストラクショナルデザイン～

日 時：平成24年12月4日～5日

会 場：日本電子専門学校

講 師：日暮 薫 氏（ウチダ人材開発センタ）

参加者：13名

■専修学校フォーラム

本会会員および専修学校関係者を対象として、情報教育にかかわる各種情報の提供、教育事例や研究成果の公開、文部科学省のプロジェクトの発表の場として専修学校フォーラムを開催した。*スケジュール資料3

日 程：平成25年2月22日

会 場：中野サンプラザ

参加者：75名

後 援：経済産業省

協 力：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団、全国専修学校各種学校総連合会
全国学校法人立専門学校協会

(4) イベント委員会

「第21回全国専門学校ロボット競技会」、「第9回ビジネスプロデュースコンペティション」「第1回全国専門学校ゲームコンペティション」の企画・運営を行った。

■第21回全国専門学校ロボット競技会

日 程：平成24年12月21日（金）、22日（土）

会 場：大田区産業プラザ PiO 1階大展示ホール

主 催：一般社団法人全国専門学校情報教育協会／
一般財団法人職業教育・キャリア教育財団

後 援：文部科学省／経済産業省／日本経済新聞社／テレビ東京／読売新聞東京本社

協 力：専門学校新聞社

競 技：・自律型ロボット対戦競技（ソフトウェア部門）
・自律型ロボット対戦競技（ハードウェア部門）
・有線型ロボット対戦競技
・二足歩行ロボット競技

■参加校・参加部門・参加チーム数一覧（13校60チーム）

S.No	学校名	ハード	ソフト	有線	2足
1	日本電子専門学校	2			2
2	日本工学院八王子専門学校	2	3	1	2
3	大阪工業技術専門学校	1		2	
4	名古屋工学院専門学校	2	2	2	2
5	浜松情報専門学校	2	2	3	1
6	専門学校越生自動車大学校	1	2		
7	沼津情報・ビジネス専門学校		3		
8	中日本航空専門学校	2	2	2	2
9	横浜システム工学院専門学校		4		2
10	麻生情報ビジネス専門学校		2		
11	原田学園ハイテック専門学校	2		1	
12	富山情報ビジネス専門学校		1		
13	東京電子専門学校				3
計		14	21	11	14
総計		60			

■協力 1社

専門学校新聞社

■協賛企業（五十音順） 8社

廣告社株式会社	株式会社 日本能率協会マネジメントセンター
株式会社 JSコーポレーション	株式会社 ブレイズ・ネットワーク
株式会社 昭栄広報	株式会社 ボーンデジタル
株式会社 タレントデータバンク	株式会社 ライセンスアカデミー

■協賛専門学校（五十音順） 7校

東京電子専門学校	浜松情報専門学校
名古屋工学院専門学校	横浜システム工学院専門学校
日本工学院八王子専門学校	学校法人吉田学園
日本電子専門学校	

■第21回全国専門学校ロボット競技会 結果一覧

順位	学校名	ロボット名	ロボット名ふりがな
自律型ロボット対戦競技 ソフトウェア部門			
優勝	横浜システム工学院専門学校	YSE_MR_DUE	ワイエスイー_エムアール_ドゥーエ
準優勝	横浜システム工学院専門学校	YSE_MR_UNO	ワイエスイー_エムアール_ウーノ
第3位	横浜システム工学院専門学校	YSE_MR_TRE	ワイエスイー_エムアール_トレ
第3位	横浜システム工学院専門学校	YSE_MR_SEI	ワイエスイー_エムアール_セイ
自律型ロボット対戦競技 ハードウェア部門			
優勝	原田学園ハイテク専門学校	ハイテクンII	ハイテクン ツー
準優勝	日本電子専門学校	マイコンはん	マイコンはん
第3位	日本電子専門学校	HMK	エイチ エム ケイ
第3位	日本工学院八王子専門学校	D' CRUSHER	デクラッシャー
有線型ロボット対戦競技			
優勝	浜松情報専門学校	智ちゃん	ともちゃん
準優勝	名古屋工学院専門学校	トライデントホーン	トライデントホーン
第3位	中日本航空専門学校	コルモラント	コルモラント
第3位	浜松情報専門学校	まりも号	まりもごう
二足歩行ロボット競技			
優勝	日本工学院八王子専門学校	白雪	しらゆき
準優勝	日本工学院八王子専門学校	ザクロイド2	ザクロイド に
第3位	横浜システム工学院専門学校	YSE_Pr i m o	ワイエスイー_プリモ
第3位	横浜システム工学院専門学校	YSE_De c i m o	ワイエスイー_デシモ
優 秀 賞			
優秀 ソフトウェア賞	日本工学院八王子専門学校	光宇宙	ぴかちゅう
優秀 ハードウェア賞	名古屋工学院専門学校	DOPE	ドープ
優秀 メカニック賞	日本工学院八王子専門学校	CATCH UP	キャッチ アップ
優秀 ヒューマノイド賞	名古屋工学院専門学校	C o b a l t	コバルト
ロボコム賞	専門学校越生自動車大学校	しっぷ〜じんらい	しっぷうじんらい
団体優勝	横浜システム工学院専門学校		

■第9回ビジネスプロデュースコンペティション

- ・ビジネスプラン募集期間 : 平成24年11月8日～平成24年12月10日
- ・一次審査(書類選考) : 平成24年12月14日(金)
- ・二次審査(BPC大会) : 平成25年1月25日(金)
 - ※一次審査を通過したビジネスプランのプレゼンテーション
 - 会場 日本電子専門学校 9号館 B1 メディアホール
- ・応募実績 : 12校 31プラン(昨年度実績 12校 31プラン)
- ・一次審査通過 : 9校 12プラン(昨年度実績 9校 10プラン)
- ・後援 : 経済産業省(後援名義使用許可、経済産業政策局長賞交付)

■参加校(12校)

NO	学校名	応募数
1	沼津情報・ビジネス専門学校	2
2	(学)福岡大村美容ファッション専門学校	1
3	上田安子服飾専門学校	2
4	日本工学院専門学校	4
5	ECCコンピュータ専門学校	1
6	大阪芸術大学附属大阪美術専門学校	2
7	早稲田文理専門学校	1
8	名古屋工学院専門学校	5
9	NBC新潟ビジネス専門学校	1
10	新潟高度情報専門学校	1
11	東北電子専門学校	9
12	専門学校松江総合ビジネスカレッジ	2
	合計	31

■第9回ビジネスプロデュースコンペティション 結果一覧

順位	学校名	ビジネスプラン名
グランプリ 経済産業政策局長賞	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校	「防災+恋愛ゲーム【きみのもとへ】」
準グランプリ	福岡大村美容ファッション専門学校	国民総ビニール傘時代に捧げる新しい傘の盗難対策法!
プレゼン賞	新潟高度情報専門学校	全国に広がれ地場産業!～シニア向けショッピングサイト～
プレゼン賞	専門学校松江総合ビジネスカレッジ	Happy for you ～幸せを形に～
理事長奨励賞	早稲田文理専門学校	ROI最適化に関するアクセスログ解析サービスの開発
審査員奨励賞	上田安子服飾専門学校	スマートシティだからできる商品の未来型企画販売の提案

■第1回全国専門学校ゲームコンペティション

- ・ゲーム企画募集期間 : 平成24年11月20日～平成24年12月25日
- ・一次審査(書類選考) : 平成25年1月24日(木)
- ・本選 : 平成25年2月24日(火)
- 会場 日本電子専門学校 9号館 B1 メディアホール
- ・応募実績 : 17校 91プラン(昨年度実績 9校 146プラン)
- ・一次審査通過 : 8校 11プラン(昨年度実績 8校 11プラン)

■参加校(17校)

NO	学校名	応募数
1	早稲田文理専門学校	2
2	横浜システム工学院専門学校	2
3	新潟コンピュータ専門学校	4
4	日本電子専門学校	9
5	ECCコンピュータ専門学校	11
6	原田ハイテク専門学校	2
7	麻生情報ビジネス専門学校	1
8	浜松情報専門学校	3
9	名古屋工学院専門学校	10
10	沼津情報・ビジネス専門学校	2
11	トライデントコンピュータ専門学校	15
12	(学)武田学園 専門学校ビーマックス	4
13	東京電子専門学校	6
14	大阪芸術大学附属大阪美術専門学校	2
15	国際電子ビジネス専門学校	1
16	吉田学園情報ビジネス専門学校	2
17	日本工学院専門学校	15
	合計	91

■第1回全国専門学校ゲームコンペティション 結果一覧

S.NO	順位	学校名	ゲームタイトル	ジャンル
1	グランプリ	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校	Linkle door (リンクルドア)	ソーシャルゲーム+AR
2	準グランプリ	ECCコンピュータ専門学校	怪盗Dilay(ディレイ)	見えない怪盗アクション
3	審査員特別賞	トライデントコンピュータ 専門学校	Go to light (Right)	ハイテンポアクションパズル ゲーム
4	審査員特別賞	ECCコンピュータ専門学校	Sweets LAND -スウィーツランド-	くるくる系おかし屋さんシ ミュレーション

(5) 企画委員会

会員の会費負担の軽減および協会活動を活発化による経営基盤の強化を図るため、2回の会合を行い、新たな収入源となる新規収益事業として下記について検討した。

- ・ Web 検定について
- ・ 「インターネット、スマートフォンを活用した学生作品紹介サイト」について

4. その他の事業

(1) ホームページを利用した各種情報の提供

本会ホームページを利用した各種PR活動の提供は、研修会や委員会活動報告、会員校イベント情報をはじめ、賛助会員や各種教育関連団体などから寄せられた32件のトピックス（ニュース）を掲載した。

(2) インターネットメールによる各種情報の提供

本会会員校の教職員ならびに、教員研修会等参加者のうち情報配信を希望した方を対象に16件のメールニュースを発行した。掲載内容は、本会が行う研修会の募集情報などのほか、会員校、賛助会員から寄せられたイベントやキャンペーン情報等の配信を行った。

<平成24年度 収支決算報告>

平成24年度 収支計算書
(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	24年度予算額	24年度決算額	差異	備考
(収入の部)				
会費収入	(11,100,000)	(9,850,000)	(1,250,000)	
年度会費収入	9,300,000	8,600,000	700,000	
新規入会金収入	200,000	50,000	150,000	
賛助会費収入	1,600,000	1,200,000	400,000	
研修会参加費等収入	(420,000)	(456,000)	(△ 36,000)	
研修会参加費等収入	420,000	456,000	△ 36,000	
イベント開催協力金	(5,320,000)	(5,284,000)	(36,000)	
ロボット競技会開催費収入	4,700,000	4,810,000	△ 110,000	
ビジネスプロデュースコンパ開催費収入	420,000	293,000	127,000	
CG・ゲームコンパ開催費	200,000	181,000	19,000	
雑収入	(100,000)	(130,305)	(△ 30,305)	
雑収入	100,000	130,305	△ 30,305	
当期収入合計(A)	(16,940,000)	(15,720,305)	(1,219,695)	
前期繰越収支差額	(17,285,291)	(17,285,291)	(0)	
収入合計(B)	(34,225,291)	(33,005,596)	(1,219,695)	
(支出の部)				
会議費	(3,378,000)	(834,309)	(2,543,691)	
総会運営費	374,000	266,001	107,999	
役員会運営費	1,224,000	343,755	880,245	
委員会等運営費	1,580,000	24,553	1,555,447	
部会費	200,000	200,000	0	
事業費	(1,320,000)	(543,356)	(776,644)	
研修会等事業費	420,000	335,365	84,635	
調査研究費	300,000	0	300,000	
広報活動費	250,000	102,991	147,009	
会員加入促進費	350,000	105,000	245,000	
イベント開催費	(5,320,000)	(5,234,222)	(85,778)	
ロボットコンテスト開催費	4,700,000	4,737,332	△ 37,332	
ビジネスプロデュースコンパ開催費	420,000	319,640	100,360	
CG・ゲームコンパ開催費	200,000	177,250	22,750	
事務委託費	(9,000,000)	(9,000,000)	(0)	
事務委託費	9,000,000	9,000,000	0	
管理費	(70,000)	(70,000)	(0)	
租税公課	70,000	70,000	0	
雑費	(50,000)	(10,371)	(14,667)	
雑費	50,000	10,371	39,629	
予備費	(50,000)	(0)	(50,000)	
予備費	50,000	0	50,000	
当期支出合計(C)	19,188,000	15,692,258	2,929,678	
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,248,000	28,047	△ 1,059,427	
次期繰越収支差額(B)-(C)	15,037,291	17,313,338	△ 1,059,427	

第21回 全国専門学校ロボット競技会会計報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日)

(単位:円)

収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
競技会参加費	670,000	600,000	70,000	
協賛金	1,230,000	1,710,000	△ 480,000	
開催協力金	2,800,000	2,500,000	300,000	
収入合計	4,700,000	4,810,000	△ 110,000	

支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
会場等設営費	1,570,000	2,415,000	△ 845,000	
大会運営費	960,000	323,588	636,412	
印刷費	180,000	220,500	△ 40,500	
通信費	80,000	49,260	30,740	
商品費	180,000	142,040	37,960	
大会記録費	20,000	0	20,000	
会議費	170,000	52,500	117,500	
人件費	280,000	274,444	5,556	
事務局運営費	1,260,000	1,260,000	0	
支出合計	4,700,000	4,737,332	△ 37,332	
情報会計繰越金	0	72,668	△ 72,668	

平成24年度 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	24年度	23年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	17,013,338	17,005,291	8,047
未収入金	300,000	280,000	20,000
2. 固定資産	0	0	0
3. 繰延資産	0	0	0
資産の部合計	17,313,338	17,285,291	28,047
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
負債の部合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 正味財産	17,285,291	17,285,291	0
正味財産合計	17,285,291	17,285,291	0
負債及び正味財産合計	17,313,338	17,285,291	28,047

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 期 末 残 高	当 期 期 末 残 高
現 金 預 金	17,005,291	17,013,338
未 収 入 金	280,000	300,000
合 計	17,285,291	17,313,338
未 払 金	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	17,285,291	17,313,338

平成24年度 財産目録

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	
1. 現金預金	
現金 現金手許有高	72,322
普通預金 三菱東京UFJ銀行:東中野支店(0111561)	11,941,016
定期預金 三菱東京UFJ銀行:東中野支店(0021004)	5,000,000
2. 未収入金	300,000
資 産 合 計	17,313,338
正 味 財 産	17,313,338

監 査 報 告 書

一般社団法人全国専門学校情報教育協会
理事長 吉 田 松 雄 殿

私たちは、一般社団法人全国専門学校情報教育協会の平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで）における収支計算書、財産目録、諸証券書類ならびに同事業年度の理事の業務状況について監査を実施した。

その結果、財務諸表等は協会の収支及び財産の状況を適正に表示しているものと認めた。

また、理事の業務執行状況も適正であると認めた。

平成 25 年 6 月 14 日

監 事 菅 原 一 成 

監 事 西 沢 正 樹 

監 事 菊 田 薫 

第2号議案 任期満了による役員改選の件

本会定款第24条第1項に基づき任期満了による本会役員の改選を行う。なお、改選は、定款は21条の定めにより行うこととする。

◆報告事項◆

<平成25年度 事業計画>

1. 総会

平成25年度第3回定時総会を平成25年6月26日（水）15時30分から、東京・アルカディア市ヶ谷にて開催する。議案は以下の通り。

第1号議案 平成24年度事業報告および収支決算の承認を求める件

第2号議案 任期満了による役員改選の件

2. 理事会

本会の執行機関であり、業務執行の決定・監督のため3回程度開催する。

3. 常任理事会

常任理事会は、正副理事長、専務理事、委員会を担当する理事で組織し、事業の進捗等の連絡・調整を密に図るために3回程度実施する。

4. 常置委員会

(1) 総務・財務委員会

- ①総会・理事会等の諸会議の運営を行う。
- ②法人を円滑に管理・運営するために整備されていない諸規定について整備する。
- ③本会の財務状況を把握し、適切な予算立案・予算執行について検討する。
- ④その他、法人運営に必要な事項について検討する。

(2) 調査委員会

- ①IT業界およびコンテンツ業界で必要としている人材を明確にし、その中から、専門学校が教育すべき人材像を特定し会員にその情報を提供する。
- ②IT業界やコンテンツ業界のみならず、当協会の目的に合致する新しい業界の動向を調査し、会員に情報を提供する。
- ③その他、本会が必要とする調査を行う。
- ④調査経過は報告書として取りまとめるとともに専修学校フォーラムの場で、会員に報告を行う。

(3) 研修委員会

- ①IT教育に関連する教員として、一定レベルの教育の質を担保するための教員研修を設計し、実施運営する。
- ②会員の研修ニーズをもとに研修を設計し、会員に提供する。
- ③「専修学校フォーラム2014」を開催し、今後のIT教育の方向性を示唆すると共に

文部科学省委託事業の発表を提供する。

(4) イベント委員会

- ①第 22 回全国専門学校ロボット競技会を開催します。また、今後の運営の方針等について再検討する。(ロボット大会実行チーム (仮称))
- ②第 10 回ビジネスプロデュースコンペティションを開催します。また、審査方法、運営方法について再検討する。(BPC 実行チーム (仮称))
- ③第 2 回全国専門学校ゲームコンペティションを開催します。また、スマートフォン、CG 等について部門化を検討します。(ゲームコンペ実行チーム (仮称))
- ④会員が必要としているイベント等の調査を行い、新たなイベントの必要性等について取りまとめ理事会に答申する。

(5) 企画委員会

会員の会費負担の軽減および協会活動を活発化させるためには、経営基盤の強化を図る必要があります。そこで本会は、新たな収入源となる新規収益事業を平成 25 年度中に取りまとめて理事会に答申する。

- ① Web 検定試験の実施
- ② 認定・評価事業の実施 (学校認定、教員認定)
- ③ 教材販売事業
- ④ インターネット上で展開する収益事業
- ⑤ その他目的を達成するために必要な事業

5. 文部科学省委託事業

平成 25 年度成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業において本協会から IT 分野コンソシアムとして「IT 分野の産学官連携による中核的専門人材養成の戦略的推進プロジェクト」事業を申請中。

<平成25年度 収支予算案>

平成25年度 収支予算案

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	25年度予算案	24年度予算案	増減
(収入の部)			
会費収入	(10,700,000)	(11,100,000)	(△ 400,000)
年度会費収入	9,000,000	9,300,000	△ 300,000
新規入会金収入	200,000	200,000	0
賛助会費収入	1,500,000	1,600,000	△ 100,000
研修会参加費等収入	(400,000)	(420,000)	(△ 20,000)
研修会参加費等収入	400,000	420,000	△ 20,000
イベント開催協力金	(5,420,000)	(5,320,000)	(100,000)
ロボット競技会開催費収入	4,800,000	4,700,000	100,000
ビジネスプロデュースコンパ開催費収入	420,000	420,000	0
CG・ゲームコンパ開催費	200,000	200,000	0
雑収入	(50,000)	(100,000)	(△ 50,000)
雑収入	50,000	100,000	△ 50,000
当期収入合計(A)	(16,570,000)	(16,940,000)	(△ 370,000)
前期繰越収支差額	(17,313,338)	(17,285,291)	(28,047)
収入合計(B)	(33,883,338)	(34,225,291)	(△ 341,953)
(支出の部)			0
会議費	(3,300,000)	(3,378,000)	(△ 78,000)
総会運営費	300,000	374,000	△ 74,000
役員会運営費	1,220,000	1,224,000	△ 4,000
委員会等運営費	1,580,000	1,580,000	0
部会費	200,000	200,000	0
事業費	(1,250,000)	(1,320,000)	(△ 70,000)
研修会等事業費	400,000	420,000	△ 20,000
調査研究費	300,000	300,000	0
広報活動費	200,000	250,000	△ 50,000
会員加入促進費	350,000	350,000	0
イベント開催費	(5,420,000)	(5,320,000)	(100,000)
ロボットコンテスト開催費	4,800,000	4,700,000	100,000
ビジネスプロデュースコンパ開催費	420,000	420,000	0
CG・ゲームコンパ開催費	200,000	200,000	0
事務委託費	(9,000,000)	(9,000,000)	(0)
事務委託費	9,000,000	9,000,000	0
管理費	(70,000)	(70,000)	(0)
租税公課	70,000	70,000	0
雑費	(50,000)	(50,000)	(0)
雑費	50,000	50,000	0
予備費	(50,000)	(50,000)	(0)
予備費	50,000	50,000	0
当期支出合計(C)	19,140,000	19,188,000	△ 48,000
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,570,000	△ 2,248,000	△ 322,000